

平 監 第 14 号
令和 8 年 7 月 27 日

平 川 市 長 工 藤 貴 弘 様

平川市議会議長 石 田 隆 芳 様

平川市監査委員 鳴 海 和 正

平川市監査委員 小田桐 正 和

財政援助団体監査の結果報告について

このことについて、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 7 項の規定に基づき財政援助団体の監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、別紙のとおりその結果を報告する。

監査結果報告書

1 監査の実施日

令和8年7月2日（木）

2 監査の対象

碓ヶ関開発株式会社 代表取締役社長 桑田 直樹

3 監査の概要

出資団体(市が 95 パーセント出資)である碓ヶ関開発株式会社に対し、令和7年度の会計経理及び財産管理状況、各種事業の運営状況、指定管理者として委託を受けた施設の管理状況について監査を実施した。

監査に当たっては下記項目に主眼を置き、関係帳簿、振替・収入・支出伝票、仕入台帳等を総勘定元帳と照合、その他必要と認められる書類を点検したほか、経理担当職員から説明を聴取することにより監査を実施した。

【監査項目】

- (1) 定款並びに経理規定等は整備されているか。
- (2) 設立目的（出資目的）に沿った事業運営が行われているか。
- (3) 決算諸表等は法令等に準拠して作成されているか。
- (4) 事業成績及び財務状況は適正に決算諸表等に表示されているか。
- (5) 経営成績及び財政状況は良好か。
- (6) 人件費の内容、金額は事業規模に比較して適切か。
- (7) 関係帳票の整備、記帳は適切か。また、領収書等の証拠書類の整備、保存は適切か。
- (8) 会計経理及び財産管理は適切か。
- (9) 資金の運用は適切か。また、経費節減は図られているか。

4 監査の結果

事業の実施状況は、出資目的に沿って計画的かつ効率的に運営されており、関係伝票、諸帳簿と照合した結果、適正と認められた。

なお、売上高は前年度に比べ 24,595,649 円（6.9%）増の 378,812,904 円であり、販売費及び一般管理費については、前年度に比べ 16,048,291 円（8.3%）増の 210,328,377 円となっている。当該年度純利益は 15,392,677 円である。これは、商品売上、食堂売上、その他売上のいずれも前年度に比べ増加しており、コロナ禍や大規模改修による減収減益の苦況を乗り越えるべく、経営改善に努力してきた成果であるものと考えられる。

碓ヶ関開発株式会社の中核施設である「道の駅いかりがせき津軽関の庄」は、碓ヶ関地域の核となる施設であるだけでなく、秋田県側から当市を訪れる観光客の玄関口の役割を担う観光拠点でもあることから、運営コスト高騰等の課題解決に向けた取り組みについて、経営戦略会議で協議を重ねながら着実に実行し、高収益による経営

安定化を引き続き図っていただきたい。

また、近年の気候の酷暑化により、厨房やキッチンカーで働く職員が健康を損ね、事業経営に支障が生じることのないよう、職員の健康管理に留意されたい。

以下、項目ごとの結果について記述する。

令和7年度（第29期）決算について

貸借対照表比較表
(令和8年3月31日現在) (単位：円、%)

科 目	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
流動資産	121,173,212	105,565,977	15,607,235	14.8
現金	4,700,945	3,484,954	1,215,991	34.9
預金	92,138,553	80,322,591	11,815,962	14.7
商品券	184,000	46,500	137,500	295.7
売掛金	4,991,635	3,912,828	1,078,807	27.6
電子クーポン券	14,880	0	14,880	皆増
未収入金	1,342,492	1,242,285	100,207	8.1
商品	11,622,349	11,188,970	433,379	3.9
食材	5,228,800	4,770,283	458,517	9.6
立替金	949,558	597,566	351,992	58.9
固定資産	13,967,275	17,921,603	△ 3,954,328	△ 22.1
(有形固定資産)	12,505,991	15,246,529	△ 2,740,538	△ 18.0
建物	0	0	0	-
建物付属設備	796,822	899,610	△ 102,788	△ 11.4
機械装置	1	1	0	0.0
車輛運搬具	583,805	1,171,126	△ 587,321	△ 50.2
工具器具備品	848,023	1,026,878	△ 178,855	△ 17.4
リース資産	10,277,340	12,148,914	△ 1,871,574	△ 15.4
(無形固定資産)	1,461,284	2,675,074	△ 1,213,790	△ 45.4
電話加入権	75,600	75,600	0	0.0
ソフトウェア	1,335,584	1,852,584	△ 517,000	△ 27.9
出資金	50,100	55,100	△ 5,000	△ 9.1
保証金	0	691,790	△ 691,790	皆減
資産合計	135,140,487	123,487,580	11,652,907	9.4
流動負債	33,331,638	30,966,334	2,365,304	7.6
買掛金	12,064,112	10,520,617	1,543,495	14.7
未払金	14,477,827	12,203,392	2,274,435	18.6
未払費用	0	0	0	-
前受金	60,000	40,000	20,000	50.0
預り金	2,141,799	2,442,425	△ 300,626	△ 12.3
未払法人税等	180,000	180,000	0	0.0
未払消費税	4,407,900	5,579,900	△ 1,172,000	△ 21.0

固定負債	83,275,840	89,380,914	△ 6,105,074	△ 6.8
長期借入金	58,890,000	60,000,000	△ 1,110,000	△ 1.9
リース債務	10,277,340	12,148,914	△ 1,871,574	△ 15.4
退職給与引当金	14,108,500	17,232,000	△ 3,123,500	△ 18.1
負債合計	116,607,478	120,347,248	△ 3,739,770	△ 3.1
資本金	20,000,000	20,000,000	0	0.0
剰余金	△ 1,466,991	△ 16,859,668	15,392,677	91.3
当期末処分利益	△ 1,466,991	△ 16,859,668	15,392,677	91.3
うち当期利益	15,392,677	4,744,421	10,648,256	224.4
資本合計	18,533,009	3,140,332	15,392,677	490.2
負債資本合計	135,140,487	123,487,580	11,652,907	9.4

【貸借対照表について】

・資産について

流動資産が 121,173,212 円で、前年度より 15,607,235 円（14.8％）の増となっているが、預金が前年度より 11,815,962 円（14.7％）の増であったことが主な要因である。

固定資産は 13,967,275 円で、前年度より 3,954,328 円（22.1％）の減となっている。うち有形固定資産のリース資産が 1,871,574 円（15.4％）の減、同車両運搬具が 587,321 円（50.2％）の減、無形固定資産の保証金が 691,790 円（皆減）の減及び同ソフトウェアが 517,000 円（27.9％）の減となったことが主な要因である。

以上により、資産合計は 135,140,487 円で、前年度より 11,652,907 円（9.4％）の増となっている。

・負債について

流動負債が 33,331,638 円で、前年度より 2,365,304 円（7.6％）の増となっているが、買掛金が前年比 1,543,495 円（14.7％）の増及び未払金が前年比 2,274,435 円（18.6％）の増であったことが主な要因である。

固定負債は 83,275,840 円で、前年度より 6,105,074 円（6.8％）の減となっている。うちリース債務が前年比 1,871,574 円（15.4％）の減及び退職給与引当金が前年比 3,123,500 円（18.1％）の減となったことが主な要因である。

以上により、負債合計は 116,607,478 円で、前年度より 3,739,770 円（3.1％）の減となっている。

損益計算書比較表

（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）

（単位：円、％）

科 目	令和 7 年度	令和 6 年度	増減額	増減率
売上高	378,812,904	354,217,255	24,595,649	6.9

商品売上	135,173,087	131,865,659	3,307,428	2.5
食堂売上	165,611,139	153,921,924	11,689,215	7.6
その他売上	39,082,291	35,554,945	3,527,346	9.9
指定管理料	23,199,000	17,238,000	5,961,000	34.6
業務受託料	12,819,400	12,905,900	△ 86,500	△ 0.7
自販機収入	2,927,987	2,730,827	197,160	7.2
売上原価	177,789,066	173,232,175	4,556,891	2.6
期首棚卸高	15,959,253	15,075,235	884,018	5.9
商品仕入	104,354,761	101,785,182	2,569,579	2.5
食材仕入	73,080,114	71,092,186	1,987,928	2.8
営業料支出	1,246,087	1,238,825	7,262	0.6
合計	194,640,215	189,191,428	5,448,787	2.9
期末棚卸高	16,851,149	15,959,253	891,896	5.6
売上総利益	201,023,838	180,985,080	20,038,758	11.1
販売費及び一般管理費	210,328,377	194,280,086	16,048,291	8.3
営業利益	△ 9,304,539	△ 13,295,006	3,990,467	30.0
営業外収益	19,929,298	18,740,192	1,189,106	6.3
受取利息・受取配当金	24,686	12,468	12,218	98.0
補助金・助成金	19,666,941	18,601,760	1,065,181	5.7
雑収入	237,671	125,964	111,707	88.7
営業外費用	575,582	520,765	54,817	10.5
支払利息	574,692	520,765	53,927	10.4
雑損失	890	0	890	皆増
経常利益	10,049,177	4,924,421	5,124,756	104.1
特別利益	5,523,500	0	5,523,500	皆増
退職給与引当金戻入	5,523,500	0	5,523,500	皆増
特別損失	0	0	0	－
固定資産除却損	0	0	0	－
税引前当期利益	15,572,677	4,924,421	10,648,256	216.2
法人税等	180,000	180,000	0	0.0
当期利益	15,392,677	4,744,421	10,648,256	224.4
前期繰越利益	△ 16,859,668	△ 21,604,089	4,744,421	22.0
当期未処分利益	△ 1,466,991	△ 16,859,668	15,392,677	91.3

【損益計算書について】

売上高は 378,812,904 円で、前年度より 24,595,649 円（6.9%）の増である。

売上原価は 177,789,066 円で、前年度より 4,556,891 円（2.6%）の増となってお

り、差引売上総利益は 201,023,838 円で、前年度より 20,038,758 円（11.1%）の増となった。

販売費及び一般管理費は 210,328,377 円で、前年度より 16,048,291 円（8.3%）の増となった。

営業利益は 9,304,539 円の赤字で、前年度より 3,990,467 円（30.0%）の赤字縮小となった。

また、営業外収益は 19,929,298 円で、前年度より 1,189,106 円（6.3%）の増であった。これは、補助金・助成金が前年度より 1,065,181 円（5.7%）の増となったことが主な要因である。

営業外費用は 575,582 円で、前年度より 54,817 円（10.5%）の増であった。

経常利益は 10,049,177 円で、前年度より 5,124,756 円（104.1%）の増となっている。

以上により、当期利益は 15,392,677 円で、前年度 4,744,421 円と比較し、10,648,256 円（224.4%）の増となった。

なお、前期繰越利益は△16,859,668 円であるため、当期利益と前期繰越利益を合わせた当期末処分利益は△1,466,991 円で、前年度△16,859,668 円と比較し、15,392,677 円（91.3%）の増となっている。

売上総利益比較表

（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）

（単位：円、%）

科 目		令和 7 年度	令和 6 年度	増減額	増減率
売 上	商品売上	135,173,087	131,865,659	3,307,428	2.5
	食堂売上	165,611,139	153,921,924	11,689,215	7.6
	その他売上	39,082,291	35,554,945	3,527,346	9.9
	指定管理料	23,199,000	17,238,000	5,961,000	34.6
	業務受託料	12,819,400	12,905,900	△ 86,500	△ 0.7
	自販機手数料収入	2,927,987	2,730,827	197,160	7.2
	純売上高	378,812,904	354,217,255	24,595,649	6.9
仕 入	期首棚卸高	15,959,253	15,075,235	884,018	5.9
	期首棚卸高商品	11,188,970	10,802,586	386,384	3.6
	期首棚卸高食材	4,770,283	4,272,649	497,634	11.6
	商品仕入高	104,354,761	101,785,182	2,569,579	2.5
	食材仕入	73,080,114	71,092,186	1,987,928	2.8
	営業料支出	1,246,087	1,238,825	7,262	0.6
	期末棚卸高	16,851,149	15,959,253	891,896	5.6
	期末棚卸高商品	11,622,349	11,188,970	433,379	3.9

	期末棚卸高食材	5, 228, 800	4, 770, 283	458, 517	9. 6
	売上原価	177, 789, 066	173, 232, 175	4, 556, 891	2. 6
	売 上 総 利 益	201, 023, 838	180, 985, 080	20, 038, 758	11. 1

販売管理費比較表

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

(単位：円、％)

科 目		令和 7 年度	令和 6 年度	増減額	増減率
販 売 管 理 費	役員報酬（※ 1）	4, 056, 000	4, 056, 000	0	0. 0
	給与手当	66, 901, 718	64, 620, 444	2, 281, 274	3. 5
	雑給	18, 808, 345	14, 970, 625	3, 837, 720	25. 6
	賞与	12, 009, 400	10, 801, 520	1, 207, 880	11. 2
	退職金	5, 523, 500	0	5, 523, 500	皆増
	法定福利費	13, 375, 077	12, 386, 570	988, 507	8. 0
	福利厚生費	1, 297, 874	1, 311, 015	△ 13, 141	△ 1. 0
	消耗品費	2, 861, 240	3, 776, 201	△ 914, 961	△ 24. 2
	事務用品費	275, 003	215, 485	59, 518	27. 6
	賃借料	51, 464	24, 408	27, 056	110. 8
	保険料	484, 240	507, 230	△ 22, 990	△ 4. 5
	修繕費	1, 126, 975	826, 594	300, 381	36. 3
	客用原価費	6, 259, 957	7, 065, 224	△ 805, 267	△ 11. 4
	租税公課	12, 760, 840	11, 077, 615	1, 683, 225	15. 2
	減価償却費	5, 890, 718	5, 878, 254	12, 464	0. 2
	退職給付費用	2, 400, 000	2, 400, 000	0	0. 0
	旅費交通費	1, 131, 489	844, 673	286, 816	34. 0
	通信費	1, 249, 281	1, 074, 522	174, 759	16. 3
	水道光熱費	35, 931, 859	35, 203, 797	728, 062	2. 1
	支払手数料	4, 300, 774	3, 816, 473	484, 301	12. 7
	運賃	275, 761	377, 257	△ 101, 496	△ 26. 9
	広告宣伝費	1, 708, 637	1, 130, 615	578, 022	51. 1
	接待交際費	752, 558	438, 075	314, 483	71. 8
	車輛関係費	636, 153	829, 239	△ 193, 086	△ 23. 3
	諸会費	246, 800	228, 000	18, 800	8. 2
	外注賃	104, 772	0	104, 772	皆増
	衛生費	2, 220, 391	2, 026, 386	194, 005	9. 6
	会議費	109, 000	114, 000	△ 5, 000	△ 4. 4
	講習会費	17, 000	2, 000	15, 000	750. 0

	保守料	3,609,550	3,416,829	192,721	5.6
	リース料	225,302	129,448	95,854	74.0
	販売促進費	3,498,473	4,222,400	△ 723,927	△ 17.1
	まるめろ育成費	41,688	177,347	△ 135,659	△ 76.5
	寄付金	118,000	132,110	△ 14,110	△ 10.7
	雑費	68,538	199,730	△ 131,192	△ 65.7
	合 計	210,328,377	194,280,086	16,048,291	8.3

※1 役員（代表取締役社長等）の報酬

【売上総利益及び販売管理費について】

売上は、純売上高が 378,812,904 円で、前年度より 24,595,649 円（6.9%）の増となっている。主な要因として、食堂売上が 11,689,215 円（7.6%）の増、指定管理料が 5,961,000 円（34.6%）の増となったことが挙げられる。売上総利益は、201,023,838 円で、前年度より 20,038,758 円（11.1%）の増となっている。

販売管理費は、合計額が 210,328,377 円で、前年度より 16,048,291 円（8.3%）の増となっている。主な要因として、退職金、雑給、給与手当、租税公課、賞与などが増加したことが挙げられる。

指定管理料及び業務受託料等の比較表
(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日) (単位：円、%)

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	増減額	増減率
文化観光館	6,200,000	7,000,000	△ 800,000	△ 11.4
御仮屋御殿	11,099,000	10,238,000	861,000	8.4
特産品直売所	5,900,000	0	5,900,000	皆増
道路情報館	6,758,400	6,917,900	△ 159,500	△ 2.3
統括部門（会社）	19,666,941	18,601,760	1,065,181	5.7
JR 碓ヶ関簡易委託駅	5,566,000	5,493,000	73,000	1.3
久吉ダム清掃	495,000	495,000	0	0.0
合 計	55,685,341	48,745,660	6,939,681	14.2

【指定管理料及び業務受託料について】

令和 7 年度の指定管理料及び業務受託料等の総額は 55,685,341 円で、前年度より 6,939,681 円（14.2%）の増となっている。主な要因として、特産品直売所の指定管理料が 5,900,000 円増加したことが挙げられる。

売上総利益及び販売管理費
(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)

売上総利益比較表

(単位：円、%)

区 分	売上総利益			
	令和 7 年度	令和 6 年度	増減額	増減率
竹っ子庵	49,163,183	44,277,495	4,885,688	11.0
御仮屋御殿	33,316,956	26,237,666	7,079,290	27.0
特産品直売所	43,252,501	37,522,211	5,730,290	15.3
文化観光館	60,240,530	57,854,365	2,386,165	4.1
道路情報館	6,758,400	6,917,900	△ 159,500	△ 2.3
統括部門（会社）※	2,231,268	2,187,443	43,825	2.0
JR 碓ヶ関簡易委託駅	5,566,000	5,493,000	73,000	1.3
久吉ダム清掃	495,000	495,000	0	0.0
合 計	201,023,838	180,985,080	20,038,758	11.1

※ 統括部門（会社）には、手数料収入、業務受託料、自販機手数料収入を含む。

【売上総利益について】

売上総利益は 201,023,838 円で、前年度より 20,038,758 円（11.1%）の増である。主な要因として、御仮屋御殿が 7,079,290 円（27.0%）の増、特産品直売所が 5,730,290 円（15.3%）の増、竹っ子庵が 4,885,688 円（11.0%）の増となっていることが挙げられる。

販売費及び一般管理費比較表

(単位：円、%)

区 分	販売費及び一般管理費			
	令和 7 年度	令和 6 年度	増減額	増減率
竹っ子庵	30,821,394	30,898,031	△ 76,637	△ 0.2
御仮屋御殿	28,423,455	26,080,042	2,343,413	9.0
特産品直売所	30,111,028	29,942,178	168,850	0.6
文化観光館	62,746,448	59,555,872	3,190,576	5.4
道路情報館	6,758,400	6,917,900	△ 159,500	△ 2.3
統括部門(会社)	45,406,652	34,898,063	10,508,589	30.1
JR 碓ヶ関簡易委託駅	5,566,000	5,493,000	73,000	1.3
久吉ダム清掃	495,000	495,000	0	0.0
合 計	210,328,377	194,280,086	16,048,291	8.3

【販売費及び一般管理費について】

販売費及び一般管理費は 210,328,377 円で、前年度より 16,048,291 円（8.3％）の増となっている。主な要因として、文化観光館が 3,190,576 円（5.4％）の増、御仮屋御殿が 2,343,413 円（9.0％）の増、特産品直売所が 168,850 円（0.6％）の増となっていることが挙げられる。

事業別経常利益比較表
(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日) (単位：円、％)

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	増減額	増減率
竹っ子庵	18,341,789	13,379,464	4,962,325	37.1
御仮屋御殿	4,893,501	157,624	4,735,877	3,004.5
特産品直売所	13,141,473	7,580,033	5,561,440	73.4
文化観光館	△ 2,505,918	△ 1,701,507	△ 804,411	△ 47.3
道路情報館	0	0	0	－
統括部門(会社)	△ 43,175,384	△ 32,710,620	△ 10,464,764	△ 32.0
JR 碓ヶ関簡易委託駅	0	0	0	－
久吉ダム清掃	0	0	0	－
合 計	△9,304,539	△13,295,006	3,990,467	30.0

【経常利益について】

事業全体の経常利益は 9,304,539 円の赤字で、前年度の 13,295,006 円の赤字に対し 3,990,467 円（30.0％）の赤字縮小となっている。

受託事業の各施設集客実績比較表
(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日) (単位：人、％)

区 分	種 別	令和 7 年度	令和 6 年度	増 減	増減比
御仮屋御殿	入浴者数	61,673	52,089	9,584	18.4
特産品直売所	買物客数	128,468	132,432	△ 3,964	△ 3.0
文化観光館	利用者数	71,358	67,306	4,052	6.0
合 計		261,499	251,827	9,672	3.8

【受託事業の各施設集客実績について】

各施設集客実績は 261,499 人で、前年度より 9,672 人（3.8％）の増となっている。主な要因として、御仮屋御殿の入浴者数及び文化観光館の利用者数の増加が挙げら

れる。

なお、御仮屋御殿の入浴者数の増加は、碓ヶ関地域内の競合日帰り入浴施設である碓ヶ関温泉会館の大規模改修による休館も影響しているものと考えられる。

特産品直売所（関の庄販売友の会）の農産物等月別売上実績比較表

（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）

（単位：円、％）

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	増減額	増減率
4 月	2, 170, 890	2, 506, 590	△ 335, 700	△ 13. 4
5 月	3, 743, 810	3, 802, 200	△ 58, 390	△ 1. 5
6 月	1, 917, 120	2, 340, 323	△ 423, 203	△ 18. 1
7 月	2, 539, 190	2, 664, 380	△ 125, 190	△ 4. 7
8 月	3, 929, 240	4, 699, 515	△ 770, 275	△ 16. 4
9 月	4, 372, 270	5, 492, 520	△ 1, 120, 250	△ 20. 4
10 月	7, 380, 830	7, 267, 995	112, 835	1. 6
11 月	6, 363, 990	5, 737, 640	626, 350	10. 9
12 月	3, 235, 560	2, 919, 790	315, 770	10. 8
1 月	1, 602, 910	2, 271, 200	△ 668, 290	△ 29. 4
2 月	2, 438, 140	2, 417, 820	20, 320	0. 8
3 月	2, 323, 330	2, 627, 130	△ 303, 800	△ 11. 6
合 計	42, 017, 280	44, 747, 103	△ 2, 729, 823	△ 6. 1

○ 販売友の会状況について

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	増 減
会 員 数	54 人	54 人	0 人
1 人当り売上金額	778, 098 円	828, 650 円	△50, 552 円

【関の庄販売友の会について】

特産品直売所「関の庄販売友の会」の会員数は、前年度同数の 54 人となっている。合計売上金額は 42, 017, 280 円で、前年度より 2, 729, 823 円（6. 1％）の減となっている。

文化観光館研修室利用状況
(令和7年4月1日～令和8年3月31日) (単位：人)

区 分	令和7年度 利用人員			令和6年度 利用人員			増減数
	休 憩	団体食事	合 計	休 憩	団体食事	合 計	
4 月	0	197	197	0	289	289	△ 92
5 月	0	400	400	0	208	208	192
6 月	0	134	134	0	106	106	28
7 月	0	147	147	0	134	134	13
8 月	0	130	130	0	135	135	△ 5
9 月	0	119	119	0	97	97	22
10 月	0	229	229	0	120	120	109
11 月	0	149	149	0	96	96	53
12 月	0	118	118	0	126	126	△ 8
1 月	0	45	45	0	10	10	35
2 月	0	32	32	0	41	41	△ 9
3 月	0	11	11	0	113	113	△ 102
合 計	0	1,711	1,711	0	1,475	1,475	236

○ 文化観光館研修室利用状況増減（対前年度比）

合 計 利 用 人 数	
増減数	増減率
236 人	16.0%

【文化観光館研修室利用状況について】

令和7年度の利用人員は1,711人で、前年度に比べ236人（16.0%）の増となっている。

ただし、12月及び2月から3月の利用人員が減少していることから、当該時期（閑散期）の利用人員増加に向けた施策を検討していただきたい。

※本報告書では、簡潔性の向上及び監査項目との関連性が低いとの判断により、前年度まで掲載していた「各種イベント事業実績」の記載を省略しております。当該情報は、平川市議会及び平川市に別途配布されている「碓ヶ関開発株式会社第29期定時株主総会資料」に掲載されております。